



# 平成25年度一般会計補正予算案と 30議案を可決・同意!

平成25年6月議会



長崎市議会・平成25年6月定例会は6月7日(金)に開会し、6月26日(水)に最終本会議が開催され、平成25年度一般会計補正予算案(約17億9,800万円)と30議案を可決・同意し、新市民病院の名称変更関連3議案は否決となり閉会しました。

人事関連では、空席になっていました副市長に自治省出身の岡田輝彦氏が賛成多数で同意されました。

また、議員提案では「平成25年度における議員報酬の臨時特例に関する条例」「未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」が全会一致で可決されました。

## 主な補正予算の内容

- ◆地域活動推進費補助金
  - 財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、地域の活動を活性化させるための経費に対して助成する。
  - ・田上連合自治会 テント等イベント用具購入
  - ◆しまとく通貨発行費
    - 長崎県内の複数のしま市町で共通に使用できる「プレミアム付き商品券」の発行準備に係る経費(発行委員会への委託料)。
    - ・高島地区 平成26年4月から発行予定
- ◆心身障害者福祉医療費
  - 平成25年10月からの制度改正による対象者の拡大等に伴い、福祉医療費を増額する。
  - ・新たな支給対象者
  - 〈重度〉精神障害者保健福祉手帳1級所持者(通院医療に限る)
  - 〈中度〉身体障害者手帳3級または療育手帳B1所持者で後期高齢者医療制度適用者
  - ・当初予算 9億6,635万5千円
  - ◆民間保育所保育士等処遇改善費
    - 保育士の人材確保のため、保育士等の賃金改善に要する
    - ：1億7,816万7千円
- ◆「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費
  - 「長崎和牛・出島ばらいろ」のブランド化の確立に向けた取り組みを強化し、消費の拡大と生産者の所得向上を図り、地域活性化を行う取り組みに対し負担する。
  - ・総事業費 700万円
- ◆「単独」耐震化推進事業費補助金
  - 私立幼稚園が実施する施設の耐震補強工事に助成する。
  - ・対象 くるみ北幼稚園
  - ・補助率 1/6
- ◆「補助」耐震化推進事業費
  - 茂木中学校ほか
  - ：6,780万円
- ◆「補助」耐震化推進事業費
  - 国の学校施設環境改善交付金を活用し、計画を前倒しして校舎の耐震補強工事を実施する。
  - ・校舎 茂木中、大浦中、福田中
  - ◆「単独」耐震化推進事業費補助金
    - 私立幼稚園が実施する施設の耐震補強工事に助成する。
    - ・対象 くるみ北幼稚園
    - ・補助率 1/6

## 環境経済委員会報告

### コンベンション施設整備推進費で異論噴出



環境経済委員会の審査状況

環境経済委員会は、平成25年度一般会計補正予算案の審議を行った。多くの意見・要望が出され、全会一致で可決された。

委員会は、JR長崎駅西側のモデルハウスでの整備が検討されています。コンベンション施設(MICE施設)に関する「コンベンション施設整備推進費」(約2,290万)に、各委員からMICE施設の財源や県・市の負担割合が不明で建設ありきと受け取れる説明に対して、異論が噴出しました。

私も、理事者の説明に対して現在の長崎市の財政は非常に厳しく市庁舎・公会堂の建設などが計画されている中で、建設ありきの説明では理解できない、又、長崎駅周辺の整備計画がされている中で、全体の計画も見えない・現在のブリックホールの整合性はどのように検討しているのかとの議論を行いました。

#### 【概要】

長崎の都市戦略として交流人口の拡大による地域経済活性化を図るために、昨年度「(仮称)長崎MICE(※1)センター」整備可能性調査を実施し、必要な施設規模や可能性が高い事業スキーム、及びMICE事業がもたらす経済波及効果の試算など、MICEの必要性やその効果などを検討してきた。しかしながら、整備の可否を決定するためには、土地や財源などによる施設整備の問題や、持続的運営のための要件などについて更なる検討の必要があるため、詳細検討及び関係機関との調整等を図るもの。

#### ※1MICE(マイス)とは...

企業などの会議(Meeting)、企業等が行う研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会などが行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition)の頭文字。

MICEでは専門性が高く、高付加価値なイベント・コンベンションサービスの提供が必須であるので観光よりも裾野が広い産業とされている。

#### (参考)これまでのMICE施設整備に係る検討経緯一覧(平成22年度～)

平成22年度	長崎市コンベンション施設調査検討委員会による提言
概要	長崎市におけるコンベンションの現状と課題、コンベンション施設の必要性、求められる施設機能、立地場所の条件等について検討し提言書が市へ提出された。
平成23年度	長崎市コンベンション施設設置アクションチームの報告
概要	長崎市におけるコンベンション施設の整備や運営に係る基本スキームを構築するための検討を実施。誘致・運営面として将来ビジョンや達成目標・重点事業など、施設整備面として候補地の選定、求められる施設導入機能や施設運営形態などについて市へ報告された。
平成24年度	「(仮称)長崎MICEセンター」整備可能性調査業務委託の実施
概要	長崎サミットの枠組みで申請した「東アジア等を展望した(仮称)長崎MICE拠点地区整備に係る官民連携調査事業」が国土交通省の「平成24年度先導的官民連携支援事業」に採択され、その補助事業として市が事務局となり本調査を実施。施設整備の基本方針・コンセプト及び与条件設定、施設配置案の具体的な展開イメージの作成、実現性の高い事業スキーム案の整理などを国土交通省へ報告した。

【長崎和牛・出島ばらいろ】消費拡大実行委員会  
・県負担 4/10  
・市負担 3/10

◆未就職卒業生緊急就職支援費  
：811万6千円  
卒業後3年以内の未就職卒業生を対象に必要な知識や技術等取得する研修や民間企業で実践的な職場研修を行い、地域のニーズに応じた人材を育成するとともに、正規就業につなげる。

【合計で70人の定員増】  
福田保育園  
(増改築120人↓140人)  
長照寺保育園  
(増改築 60人↓ 70人)  
つばさ保育園  
(増改築120人↓140人)  
畷刈保育園  
(増 築150人↓170人)  
・補助率 3/4

◆「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費  
：210万円  
「長崎和牛・出島ばらいろ」のブランド化の確立に向けた取り組みを強化し、消費の拡大と生産者の所得向上を図り、地域活性化を行う取り組みに対し負担する。

◆「単独」耐震化推進事業費補助金  
：1,212万7千円  
私立幼稚園が実施する施設の耐震補強工事に助成する。

◆「補助」耐震化推進事業費  
：6,780万円  
国の学校施設環境改善交付金を活用し、計画を前倒しして校舎の耐震補強工事を実施する。

◆「補助」耐震化推進事業費  
：5,682万2千円(雇用者数30名)  
・雇用者数 5人  
・当初予算 5,682万2千円(雇用者数30名)

◆「単独」児童福祉施設整備事業費補助金民間保育所  
：4億7,487万3千円  
待機児童の解消と入所児童の保育環境の向上を図るため、民間保育所の定員増を伴う増改築等の施設整備に助成する。

費用を、保育士等の平均勤続年数に応じて民間保育所に助成する。